

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
31202	国際理解 Understandings International Affairs	神山歩未		基礎	2	選択	1・2年後期

科目の概要

本科目は、国際理解や多様性理解について深めるため、身近な日常から問題点を発見し議論し分析することを通して、課題発見能力を養うことを目指す。授業では、受講生の関心領域と合わせながら、国際的状況に関わる身近な問題(例えば、服装の問題、男女差の問題、国籍問題、移民問題など)幅広く取り上げ議論し、実態の把握を試み、理解していくための方法や理論、実態について学んでゆく。授業をきっかけに身近な日常に存在する国際的な状況に関わる問題を自ら発見・分析し、解決への道を考え探る。

学修内容	到達目標
国際理解に際し、日本国内においても行動様式や価値観の多様性が存在することを学ぶ。 身近な日常に溢れる国際的状況に関わる問題を発見し問題意識を持つ。 発見した事例に関し、自らの考えをまとめグループで議論し、理解を深め、発表する。	国際理解に際し、地域・時代・国によって行動様式や価値観の多様性が存在することを理解し、具体的な事例を用いて説明することができる。 些細な日常に溢れる国際的状況に関する事例を自ら発見し疑問をもち、説明することができる。 発見した事例に関し、なぜ問題に思ったのか、自らの考えを整理し表現するなど、他者と議論ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例

前に踏み出す力	主体性	・授業以外の時間を使い、自ら身近な日常に存在する問題を把握することができる。 ・グループ議論で自らの意見を積極的に発言することができる。
	働きかけ力	
	実行力	他者にもわかりやすい発表を行うために、表現方法を工夫し、グループ内でコミュニケーションを図りながら積極的に進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	身近な日常に溢れる国際理解や異文化理解に関わる事例を自ら発見することができる。
	計画力	
	創造力	・自ら発見した国際理解や異文化理解に関わる事例に関して、なぜそれが国際理解につながるのか考えることができる。 ・グループでの議論に際し疑問を持ち、自分の問題として置き換え考えることができる。
チームで働く力	発信力	自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる。
	傾聴力	議論において他者の意見に耳を傾け、内容の確認や質問を行いながら内容を正確に理解できる。 その上で、自らの考えを述べるができる。
	柔軟性	自分と異なる価値観や視点に対して、拒絶することなく耳を傾け理解することができる。
	状況把握力	
	規律性	時間や授業のルールを厳守する。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。プリント(資料)を適宜配布する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
授業で扱う事例をきっかけに、普段から身近な日常に目を向け、国際理解に関連する事例を見つけるよう心がけてください。 情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用してみてください。	授業開始時刻20分を超える遅刻は出席簿の上では欠席とする。 授業と関係のないこと(例えば、授業と関係のない私語、スマートフォンの使用、他の授業の課題を行うなど)は厳禁とする。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	20	①	✓	レポート(20点) 身近な日常で国際理解に関する事例を発見し、何が問題なのか、なぜ問題なのか自分の考えをまとめる。レポートは500字以上とする。事例を発見し記述できれば10点、事例を説明し問題点を指摘できれば15点、上記に加えなぜ問題なのか自分の考えが述べられていれば20点。	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	45	①	✓	課題 : コメントシート(全15回各3点、合計45点) 授業で学んだことを、毎回コメントシートとして提出する。書き方等は授業で指示する。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	25	①		・与えられたテーマについてグループで議論を行い、発表する(15点)。 発表の仕方は授業で指示する。 ・グループで議論を行う際、積極的に発言できれば5点。 ・グループでの議論をまとめ、発表ができれば、さらに5点。		
		②	✓			
		③	✓			
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	【主体性】 グループ議論の参加態度や発言内容、コメントシートに基づき評価する。 【実行力】 グループ活動時の様子(積極的に発言しているかなど)に基づき評価する。 【課題発見力】 コメントシート、グループ議論での発言内容、グループ発表の内容に基づき評価する。評価はレポートの点数に反映される。 【創造力】 コメントシート、グループ議論での発言内容に基づき評価する。 【発信力】 グループ議論において、自分の考えを他者にわかりやすく述べているかに基づき評価する。 【傾聴力】 グループ発表に対する質疑内容やコメントシートの書きぶりに基づき評価する。ただ感想を書くのではなく、自らの意見を述べることを望ましい。 【規律性】 欠席をしないこと。遅刻をしないこと。授業ルールを厳守すること。	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な日常にある国際理解に関わる事例を自ら発見し状況を把握し、何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明することができる。 ・グループ議論で、他者の意見を聞き視点や価値観の違いを認識しつつ、他者の意見と自分の意見がどのように異なり同じなのかまとめ、説明することができる。 ・A(優)の基準に加え、発見した事例を自分の問題として置き換え理解し、理解したことを自分の言葉で説明することができればS(秀)とする。 	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な日常の中で国際理解に関する事例を自ら発見し、具体的に述べるができる。 ・何が問題なのかを把握し説明することができる。 <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎度のコメントシートの提出がなされている。 ・グループ議論に参加し自分の意見を述べている。 ・条件を満たしたレポートの提出がなされている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス 授業の進め方や課題の確認 グループの作成とメンバー 同士の相互理解を深めるための グループワーク 「国際理解」について導入	講義 グループワーク コメントシートの記入・提出	授業の進め方や課題について説明を聞くことができる。 受講生同士交流することができる。	【予習】 シラバスを熟読の上、授業で学びたいこと、期待していることをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	『確かな知識とは何か』 各自が持つ「常識」や「情報」がどこまで「正しい」と言えるのか、検討を行い、理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	『日本国内の多様性理解』 日本社会の形成について理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	『日本国内の多様性理解』 伝統的文化の捉え方について本質主義と構築主義の議論と合わせて理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	『言語的アイデンティティ』 言語的多様性について理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	『社会的マイノリティ』 社会的マイノリティとは誰のことなのか理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	『社会的マイノリティ』 LGBT問題を例に、社会的マイノリティが抱える問題について理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	『これまでの議論の中間小括』 これまでに授業で学んだ事例をきっかけに、みなさんの身近で起きている問題について議論し、発表する。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を採り記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	『「普通」とは何か』 職業を例にポリティカルコレクトネスについて理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 /	『多文化共生社会』 命のシェアリングを例に、他者と共生していくことについて理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	『多文化共生社会』 移民を例に、国際問題として移民が抱える問題について、理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 /	『多文化共生社会』 コミュニティワーカーの事例から、異なる文化集団が共生する社会について理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	『権力構造について』 ボランティアを事例に、日本のボランティアと海外のボランティアを比較検討し、理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 /	『権力構造について』 国際援助を例に、その背後に存在する権力構造について理解を深める。	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	『国際理解について』 ・これまで何を学び、何を考えるようになったのか、グループで話し合い、発表する。 ・レポートの概要説明	前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 テーマについての背景理解(講義) グループディスカッション 発表 補足説明(講義) コメントシートの記入・提出	グループディスカッションで意見を述べることができる。 他者の意見を聞くことができる。 授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力